

2025年度入学試験（2月）  
大学院デザイン工学研究科

建築学専攻 修士課程  
総合2年コース  
作品評価型

**入学試験問題**

**[即日設計]**

2025年2月18日（火）  
13:30～18:30

＜解答要領＞

1. この問題用紙のほかに、計算用紙（A4版）1枚、トレーシングペーパー（A2版）2枚を配付する。
2. トレーシングペーパーには2枚とも、受験番号を記入すること。
3. トレーシングペーパー2枚のうち、1枚は提出図面製作用、1枚はエスキース用とする。（エスキース用は用紙右上に、エスキース用と明記すること）
4. 筆記用具のほか定規・製図板・方眼紙・電卓・メンディングテープ・色鉛筆は使用可。テンプレートは、正円・正方形は可、だ円や家具などは不可。
5. 問題、トレーシングペーパー2枚を提出すること。

受験番号

## 課題：メンバーシップを拡張する家

戦後、日本の住宅地や団地が復興していく中で、核家族をベースにしたプランニングが模索された。その後、台頭するハウスメーカーの住宅においては 2 世帯住宅などバリエーションも生まれたが、基本的には住宅のメンバーシップというのは血縁親族を対象としてきたように思われる。

ただ現代においては、多様な集まり方や住まい方が当たり前になってきている。単なるシェアハウスではなく、多世代で暮らす、シングルペアレントの人たちが支え合うように暮らす同じ研究分野の研究者が集う、などのユニークなメンバーシップを対象にした事例が相当数増加している。少子高齢化や空き家数の増加が進行すると、ますます「家」の意味は相対化されるだろう。

ここでは、上記を踏まえ、あなたなりにメンバーシップを拡張する家を設計してください。

### 設計条件について

- ・単なるシェアハウスや一人暮らし、ではなく、独自のメンバーシップを設定してください。
- ・メンバーシップの内容(誰がどのように住まうか)に応じた、魅力的な空間構成、構法、ディテール、素材の使い方、暮らし方、仕組み等を提案してください。
- ・建物の延床は約 100~200 m<sup>2</sup>とする。
- ・敷地の形状や接道、周辺環境などは各自の自由設定とする。

### 解答について

- ・設計意図を示す作品タイトルおよび設計趣旨(150 字程度)を記載すること。
- ・要求図面の指定はない。平面図と断面図は必ず描くこと。さらに、部分詳細図、パース、ダイアグラムを適宜加え、魅力的な状況を伝えること。それぞれの図面の縮尺は各自が選択し、表現すること。
- ・図面の着彩は自由とする。